

一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的

農林水産省の一般会計の財務状況を開示。

2. 作成方法

「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成。

農林水産省の業務等の概要

1. 所掌する業務の内容

食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。

2. 定員数(令和6年度予算定員)

一般会計19,398人

3. 主な財政資金の流れ

一般会計から特別会計への繰入…3,525億円  
特別会計から一般会計への受入…25億円  
一般会計から地方公共団体等への補助金等…1兆9,021億円  
一般会計から独立行政法人への運営費交付金…1,147億円

4. 歳入歳出決算の概要

(歳入)  
収納済歳入額は4,996億円であり、その主なものとしては日本中央競馬会納付金が3,711億円、公共事業費負担金が561億円、国有林野事業収入が385億円となっている。

(歳出)  
支出済歳出額は3兆317億円であり、その主なものとしては補助金・委託費等が1兆9,021億円、他会計への繰入が3,525億円、公共用財産施設に係る支出が1,828億円となっている。

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)

公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高69兆3,487億円、本年度公債発行額2兆187億円、本年度利払費4,547億円

農林水産省一般会計 令和6年度省庁別財務書類の概要

貸 借 対 照 表							(単位:十億円)
	前年度	6年度	増減		前年度	6年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	0	0	△0	未払金	23	27	3
未収金等	19	24	5	保管金等	0	0	△0
貸付金	7	5	△2	賞与引当金	11	11	0
他会計繰戻未収金	40	38	△2	農業者年金基金の借入金償還			
貸倒引当金	△0	△0	0	にかかると負担金	159	137	△21
有形固定資産	12,830	12,886	56	退職給付引当金	238	212	△26
国有財産(公共用財産を除く)	5,447	5,527	80	その他の債務等	1	1	△0
公共用財産	7,375	7,352	△22				
物品	7	6	△1				
無形固定資産	9	9	0	負債合計	435	390	△45
出資金	3,105	3,135	29	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	0	0	△0	資産・負債差額	15,577	15,709	132
資産合計	16,013	16,100	87	負債及び資産・負債差額合計	16,013	16,100	87

業務費用計算書				資産・負債差額増減計算書				(単位:十億円)
	前年度	6年度	増減		前年度	6年度	増減	
人件費	146	147	1	前年度末資産・負債差額	15,458	15,577	118	
賞与引当金繰入額	11	11	0	本年度業務費用合計(A)	△3,105	△3,018	86	
退職給付引当金繰入額	9	16	6	財源合計(B)	3,130	3,032	△98	
補助金等	1,406	1,343	△63	主管の財源	499	499	0	
委託費等	558	540	△18	配賦財源	2,630	2,532	△98	
独立行政法人運営費交付金	117	114	△2	無償所管換等	87	97	△9	
特別会計への繰入	391	352	△38	資産評価差額	6	21	15	
庁費等	167	165	△1	本年度末資産・負債差額	15,577	15,709	132	
減価償却費	260	276	15	(参考)(A)+(B)	24	13	△11	
貸倒引当金繰入額	0	0	△0	区分別収支計算書				(単位:十億円)
資産処分損益	25	26	1		前年度	6年度	増減	
出資金評価損	-	13	13	業務収支	3	0	△2	
その他の業務費用	10	10	△0	財源	3,134	3,031	△102	
本年度業務費用合計	3,105	3,018	△86	業務支出	△3,131	△3,030	100	
				財務収支	△3	△0	2	
				資金残高等	0	0	△0	
				本年度末現金・預金残高	0	0	△0	

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

1. 貸借対照表

(資産)

国有財産(公共用財産を除く)

5兆5,277億円(+801億円)

土地1兆3,494億円(+48億円)

立木竹4兆767億円(+832億円)

公共用財産7兆3,528億円(△228億円)

出資金3兆1,351億円(+295億円)

(負債)

退職給付引当金2,126億円(△260億円)

2. 業務費用計算書

補助金等1兆3,431億円(△636億円)

委託費等5,403億円(△180億円)

特別会計への繰入3,525億円(△387億円)

主な増減内容

1. 貸借対照表

(資産)

国有財産(公共用財産を除く)

…資産評価等による増+801億円

公共用財産…資産評価等による減△228億円

出資金…資産評価等による増+295億円

(負債)

農業者年金基金の借入金償還にかかる負担金…

農業者年金基金法に基づく長期借入金の減△219億円

退職給付引当金…退職給付引当金の減△260億円

2. 業務費用計算書

補助金等…補助金等の減△636億円

特別会計への繰入…特別会計への繰入の減△387億円

3. 資産・負債差額増減計算書

本年度業務費用合計と財源合計との差額…+133億円

(左記(A)+(B)により算出)

⇒企業会計の「当期純利益」に相当

4. 区分別収支計算書

財源…配賦財源の減△983億円

業務支出…補助金等の減+564億円

省庁別財務書類について
1. 作成目的 一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。
2. 作成方法 「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成(省庁内部における取引等を相殺消去)。
3. 各財務書類の表す財務情報 (貸借対照表) 資産及び負債の状況を開示。 (業務費用計算書) 本年度に発生した費用の状況を開示。 (資産・負債差額増減計算書) 貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。 (区分別収支計算書) 歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

農林水産省の業務等の概要
1. 所掌する業務の概要 食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理を図ること。
2. 定員数(令和6年度予算定員) 19,589 人
3. 歳入歳出決算の概要 歳入決算額 1 兆 9,719 億円 歳出決算額 4 兆 4,208 億円

参考情報
公債関連情報(仮定計算により算定)  公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 69 兆 3,487 億円、本年度公債発行額 2 兆 187 億円、本年度利払費 4,547 億円

農林水産省 令和6年度省庁別財務書類の概要

貸 借 対 照 表							(単位:十億円)		
前年度			6年度	増減	前年度			6年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >					
現金・預金	255	307	52	未払金等	27	30	2		
たな卸資産	79	106	27	支払備金	14	8	△ 6		
未収金等	76	72	△ 4	未経過(再)保険料	6	7	0		
貸付米	69	58	△ 10	賞与引当金	11	11	0		
貸付金	7	5	△ 2	政府短期証券	173	125	△ 47		
貸倒引当金	△ 0	△ 0	0	借入金	1,112	1,083	△ 28		
有形固定資産	12,831	12,887	55	農業者年金基金の借入金					
国有財産(公共用財産を除く)	5,448	5,528	80	償還に係る負担金	159	137	△ 21		
公共用財産	7,376	7,352	△ 23	退職給付引当金	241	214	△ 26		
物品	7	6	△ 1	その他の負債	4	53	48		
無形固定資産	9	10	0	負債合計	1,751	1,672	△ 79		
出資金	3,146	3,176	29	< 資産・負債差額の部 >					
その他の資産	10	13	2	資産・負債差額	14,735	14,965	230		
資産合計	16,486	16,637	151	負債及び資産・負債差額合計	16,486	16,637	151		

業務費用計算書	(単位:十億円)			資産・負債差額増減計算書	(単位:十億円)		
	前年度	6年度	増減		前年度	6年度	増減
人件費	148	149	1	前年度末資産・負債差額	14,572	14,735	162
退職給付引当金等繰入額	21	28	6	本年度業務費用合計 (A)	△ 3,520	△ 3,402	117
売上原価	413	376	△ 37	財源合計 (B)	3,598	3,518	△ 79
(再)保険費	18	6	△ 11	配賦財源	2,687	2,578	△ 109
補助金等	1,538	1,463	△ 74	その他の財源	910	940	29
委託費等	786	757	△ 29	無償所管換等	78	92	13
運営費交付金	117	114	△ 2	資産評価差額	6	21	15
庁費等	178	177	△ 1	本年度末資産・負債差額	14,735	14,965	230
減価償却費	261	276	15	(参考) (A) + (B)	77	116	38
貸倒引当金繰入額	0	0	△ 0	区分別収支計算書			(単位:十億円)
支払利息	0	1	1		前年度	6年度	増減
資産処分損益	25	26	1	業務収支	184	207	22
出資金評価損	-	13	13	財源	3,733	3,650	△ 83
その他の業務費用	10	10	0	業務支出	△ 3,548	△ 3,443	105
本年度業務費用合計	3,520	3,402	△ 117	財務収支	△ 106	△ 77	28
				政府短期証券発行等収入	479	441	△ 38
				政府短期証券償還等支出	△ 585	△ 518	67
				本年度収支(業務収支+財務収支)	78	129	50
				資金からの受入(決算処理によるもの)	-	-	-
				資金への繰入(決算処理によるもの)	△ 2	△ 1	0
				資金残高等	179	180	0
				本年度末現金・預金残高	255	307	52

主な科目の内訳
(カッコ内は前年度からの増減額)
1. 貸借対照表 (資産) 国有財産(公共用財産を除く)
5 兆 5,287 億円 ( +800 億円)
土地 1 兆 3,501 億円 ( +48 億円)
立木竹 4 兆 767 億円 ( +832 億円)
公共用財産 7 兆 3,529 億円 ( △230 億円)
出資金 3 兆 1,761 億円 ( 298 億円)
(負債)
借入金 1 兆 835 億円 ( △286 億円)
2. 業務費用計算書
売上原価 3,760 億円 ( △377 億円)
補助金等 1 兆 4,638 億円 ( △742 億円)
委託費等 7,572 億円 ( △296 億円)

主な増減内容
1. 貸借対照表 (資産) 現金・預金… 食料安定供給特別会計における決算剰余金の増加等による増 +520 億円 国有財産(公共用財産を除く)… 資産評価等による増 +800 億円 出資金… 資産評価等による増 +298 億円 (負債) 政府短期証券… 輸入米麦の買入費の減少等による減 △470 億円 借入金…借入金残高の減 △286 億円 その他の負債… 政府所有米穀の現品未渡しに係る前受金の増加等による増 489 億円 2. 業務費用計算書 売上原価… 輸入米麦の買入費の減少等による減 △377 億円 補助金等…補助金等の減 △742 億円 委託費等…委託費等の減 △296 億円 3. 資産・負債差額増減計算書 本年度業務費用合計と財源合計との差額… +1,161 億円 (左記(A) + (B)により算出) ⇒企業会計の「当期純利益」に相当 4. 区分別収支計算書 財源…配賦財源の減 △1,090 億円 業務支出…補助金等の減 +711 億円 財務収支 …政府短期証券発行収入の減 △470 億円 …政府短期証券償還支出の減 610 億円



農林水産省 令和6年度省庁別連結財務書類の概要

省庁別連結財務書類について
<b>1. 作成目的</b> 農林水産省の実施している業務と関連する事務・事業を行っている独立行政法人等を連結し、農林水産省が所掌する業務全体の財務状況を開示すること。
<b>2. 作成方法</b> 省庁別財務書類及び独立行政法人等の財務諸表の金額を基礎とした上で合算し、必要な相殺消去等の処理を行う。
<b>3. 連結の範囲等</b> (連結対象法人) ・株式会社日本政策金融公庫(農林水産業者向け業務勘定) ・農水産業協同組合貯金保険機構 ・独立行政法人農林水産消費安全技術センター ・独立行政法人家畜改良センター ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 ・国立研究開発法人国際農林水産業研究センター ・国立研究開発法人森林研究・整備機構 ・国立研究開発法人水産研究・教育機構 ・独立行政法人農畜産業振興機構 ・独立行政法人農業者年金基金 ・独立行政法人農林漁業信用基金 全 11 法人 (連結の基準) 農林水産省が監督権限を有するとともに、農林水産省から財政支出を受けている独立行政法人等を連結対象とする。
<b>4. 省庁別連結財務書類の留意点</b> 作成に際して、国の会計と連結対象法人との会計処理の統一は行っていないが、連結対象法人特有の会計処理については、一部必要な修正を行っている。

貸 借 対 照 表							(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額	省庁ベース	連結ベース	差額		
< 資産の部 >			< 負債の部 >				
現金・預金	307	1,074	766	未払金等	30	65	35
有価証券	-	877	877	支払備金	8	10	2
たな卸資産	106	107	0	未経過(再)保険料	7	11	3
未収金等	72	88	15	賞与引当金	11	18	6
貸付米	58	58	-	政府短期証券	125	125	-
貸付金	5	3,585	3,580	公債	-	164	164
貸倒引当金	△ 0	△ 43	△ 43	借入金	1,083	4,340	3,257
有形固定資産	12,887	14,511	1,623	(独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金	137	-	△ 137
国有財産(公共用財産除く)	5,528	7,138	1,609	責任準備金	-	910	910
公共用財産	7,352	7,352	-	退職給付引当金	214	284	69
物品	6	19	13	その他の負債	53	84	30
無形固定資産	10	21	10	負債合計	1,672	6,016	4,344
出資金	3,176	1,132	△ 2,043	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	13	37	24	資産・負債差額	14,965	15,434	468
資産合計	16,637	21,450	4,812	負債及び資産・負債差額合計	16,637	21,450	4,812

業務費用計算書				(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額		
人件費	149	220	71	
退職給付引当金等繰入額	28	40	12	
売上原価	376	377	1	
(再)保険費	6	7	0	
補助金等	1,463	1,531	67	
委託費等	757	604	△ 152	
運営費交付金	114	-	△ 114	
庁費等	177	177	-	
減価償却費	276	291	14	
貸倒引当金繰入額等	0	11	11	
支払利息	1	19	17	
資産処分損益	26	27	0	
出資金評価損	13	-	△ 13	
その他の業務費用	10	173	163	
本年度業務費用合計	3,402	3,483	80	

資産・負債差額増減計算書				(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額		
前年度末資産・負債差額	14,735	15,207	472	
本年度業務費用合計 (A)	△ 3,402	△ 3,483	△ 80	
財源合計 (B)	3,518	3,623	104	
配賦財源	2,578	2,578	-	
その他の財源	940	1,045	104	
無償所管換等	92	92	-	
資産評価差額	21	△ 6	△ 28	
その他資産・負債差額の増減	-	△ 0	△ 0	
本年度末資産・負債差額	14,965	15,434	468	
(参考) (A) + (B)	116	140	24	

区分別収支計算書				(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額		
業務収支	207	1,007	800	
財源	3,650	4,719	1,068	
業務支出※	△ 3,443	△ 3,711	△ 268	
財務収支	△ 77	△ 111	△ 33	
公債発行等収入	441	567	126	
公債償還等支出	△ 518	△ 679	△ 160	
本年度収支(業務収支+財務収支)	129	896	766	
資金からの繰入(決算処理によるもの)	△ 1	△ 1	-	
資金残高等	180	180	-	
本年度末現金・預金残高	307	1,074	766	

省庁ベースとの主な相違
< 主な増減内容 > (注)省庁ベースは、省庁別財務書類(一般会計・特別会計)を指す。 <b>1. 貸借対照表</b> (資産) 現金・預金…各独立行政法人等 +7,667 億円 有価証券…農業者年金基金等 +8,773 億円 貸付金…日本政策金融公庫等 +3 兆 5,801 億円 有形固定資産…各独立行政法人等 +1 兆 6,235 億円 出資金…相殺消去等 △2 兆 437 億円 (負債) 公債…日本政策金融公庫 +1,649 億円 借入金…日本政策金融公庫等 +3 兆 2,572 億円 (独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金…相殺消去 △1,375 億円 責任準備金…農水産業協同組合貯金保険機構(+4,861 億円)、農業者年金基金(+4,153 億円)等 +9,109 億円 退職給付引当金…各独立行政法人等 +694 億円 <b>2. 業務費用計算書</b> 補助金等…農畜産業振興機構等 +677 億円 委託費等…相殺消去等 △1,523 億円 運営費交付金…相殺消去 △1,148 億円 <b>3. 資産・負債差額増減計算書</b> 本年度業務費用合計と財源合計との差額 243 億円 (左記(A)+(B)により算出) ⇒企業会計の「当期純利益」に相当 業務費用…合算による増 △4,787 億円 相殺消去 +3,984 億円 財源…合算による増 +4,933 億円 相殺消去 △3,886 億円 <b>4. 区分別収支計算書</b> 財源…合算による増 +1 兆 4,512 億円 相殺消去 △3,824 億円 業務支出…合算による増 △6,562 億円 相殺消去 +3,878 億円

※連結対象法人の間接法による業務活動によるキャッシュ・フローの増減(純額)を含む。